

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
芸術	美術Ⅱ	2	2	選択

教材費・実習費等
年間の教材費：2,500 円程度

到達目標	美術Ⅰで培った基礎的能力を土台に、絵画・デザイン・彫刻立体など各分野で表現力を高める。人間が文化として生み出す「もの」に蓄えられた知恵に気づく力を養う。
-------------	--

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対しての アドバイスなど	備考
1 学期 中間	課題 1：写実 人物クロッキー 手を描写 課題 2：形を飛び出そう 四角い紙から飛び出し自由な形に自由な表現をしてみよう	1. 形をとるということ 鉛筆で一つのモチーフを表現するということを経験しよう。 2. 自由に表現する、自分を表現することを経験しよう。	雑巾 2 枚用意。
1 学期 期末	課題 3；ステンシルで T シャツをデザイン・製作しよう。 ステンシルの技法を用い、マイ T シャツを作る。ステンシルならではの図案を、効果的に配置し組み立てる。	自分が着たくなるデザイン、粋なデザインとは何か、考えましょう。	
2 学期 中間	課題 4：仮面を作ろう 仮面の意味を知り、紙から仮面を作ってみよう。	立体の骨組みの作り方、紙が糊で固まっていく性質を経験しよう。	
2 学期 期末	課題 5：絵巻物を描こう ●展覧会鑑賞レポートは 2 学期末までに提出。	和紙の性質や時間とともに展開される物語を創作しよう。	
学 年 末	課題 6：木版画 浮世絵風自画像	浮世絵に入り込んだ自分を考えてみよう。 版画の面白さを知ろう。	

評価方法と 評価のポイント	知識・技能・・・課題の趣旨を理解し、必要な知識と技能が身についているか。 思考・判断・表現・・・発想力、表現の工夫、独自性 主体的に学習に取り組む態度・・・出席状況と授業での取り組みの様子、自主性
--------------------------	--

教科からのアドバイス
高校美術は、単に描画や造形活動をするだけでなく、世の中にある「もの」について、意図や合理性、必然性に気づく教養を身につける目的があります。人類の文化を広く学ぶ機会でもあります。 課題の内容は、固定ではありません。進度などの状況に応じて変更する場合があります。

